

人間関係学科 あいあいタイム 小学校1年 第2パッケージ

ともだちとなかよくなろう

1. 本パッケージのねらい

入学当初に比べて仲間関係が広がるなかで、自分から遊びに入つていけないなど、積極的に友だちと関わりあうことが難しい児童がいる。また、一人ぼっちでいる子に気づけなかったり、一人ぼっちでいる子に対してどのように関わればいいのかわからない子もいる。

本パッケージでは、「一緒に遊ぼう」「いれて」と友だちを誘い合うワークに取り組み、積極的に友だちと関わり合おうとする態度を養いたい。

2.『ともだちとなかよくなろう』パッケージ全体を通しての目標（ターゲットスキルとねらい）

* コミュニケーション力

- ・「相手に近づく」「相手をきちんとみる」「相手に聞こえる声で話す」「笑顔で話す」の声をかけるときの4つのルールがわかる。

* 対人関係

- ・友だちが一人ぼっちでいるときに、すすんで声をかけようとする。
- ・友だちと一緒に遊びたいときに、すすんで入れてもらおうとする。
- ・自分からすすんで友だちを誘ったり、遊びに入れてもらう能力を高める。

3.『ともだちとなかよくなろう』パッケージ全体の流れ

第1時・・・「いっしょにあそぼう」

　　アイスブレーキング：ドラエもんゲーム

　　メインエクササイズ：いっしょにあそぼう

第2時・・・「いーれて」

　　アイスブレーキング：ドラエもんゲーム

　　メインエクササイズ：いーれて

第3時・・・「木とリス」

　　アイスブレーキング：ドラエもんゲーム

　　メインエクササイズ：木とリス

4. 実施時期

1年2学期。

5. 各時間の具体的展開例

第3時 「木とリス」

【本時のターゲットスキル】

対人関係

【本時のねらい】

1) 自分からすすんで友だちを誘ったり、遊びに入れてもらう能力を高める。

【エクササイズ】

アイスブレーキング：ドラエもんゲーム

メインエクササイズ：木とリス

【本時の流れ】

時間	活動の流れ（教員の教示・子どもの反応と動き）	留意点・教具等
ウォーミングアップ 2分	<p>「ドラエもん」ゲームをする。</p> <p>指導者「1, 2, 3, 4 ドラエもん！」</p> <p>腕をのばし、手をグーにする。</p> <p>指導者「1, 2, 3, 4 ジャイアン！」</p> <p>ガツツポーズをする。</p> <p>指導者「1, 2, 3, 4 のびた！」</p> <p>手でめがねの形をつくり目にあてる。</p> <p>指導者「1, 2, 3, 4 しずかちゃん！」</p> <p>手で体をかくして、はずかしそうにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指導者のかけごえに合わせて、同じ動きをしたり、慣れてきたら違う動きをしたりとルールをかえてもよい。
インストラクション 8分	<p>「今日は、これまでの学習を生かして『木とリス』ゲームをします。」</p> <p>ルールの確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 3人組になり、リス役と木役を確認する。 木は両手をつないで立ち、その中にリスが入る。 曲がかかっているときは 木 手をつないでその場で楽しそうにゆれる。 リス 木の間を自由に動き回る。 「雨がふってきたよ。」と指導者がいう。（曲をとめる。） 木 手をつないでその場にいる。新しいリスがきたら「いいよ。」といつていれてあげる。 リス 別の木の中に「いれて。」といってかくれる。 「夜が来た。」と指導者がいう。（曲をとめる。） 木 一人ぼっちでいるリスのところにいって、「いっしょにいよう。」と声をかけ、リスをなかにいれる。 リス その場にいて、木が声をかけてくれたら「ありがとう。」といって中にいれてもらう。 のとき、人数がある場合はリスがいない木があってもよい。または、木の中に2ひきのリスが入ってもよい。 リスが動くときは、同じ木にいかないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 広いスペースのあるところで行う。 クラス全員が、コの字になっていすに座る。 何人かの子どもにモデリングさせる。 子どもの様子に応じて、動きだけ何回か練習してもよい。 友だちを誘い合うときの、4つの言い方を確認して提示する。 どんな声かけをすればいいか、ワークシートに記入させる。

エクササイズ	<p>「木とリス」をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1番がリス役、2番3番が木役をする。 <p>4つのルールを守っていたか確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2番がリス役、1番3番が木役をする。 3番がリス役、1番2番が木役をする。 	<ul style="list-style-type: none"> リス役、木役がわかるようにかんむりをかぶる。 最初の3人組はあらかじめ指導者で決めておく。3人の中で1番・2番・3番も決めておく。 4つの言い方を意識しながらゲームに取り組むよう声かけする。 動いた後、三人組になったら座るように声かけする。
シェアリング	<p>ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> 4つの言い方を意識しながら「木とリス」ゲームをして思ったこと、気づいたこと <p>ふりかえりシートの記入</p>	<ul style="list-style-type: none"> 何人かの児童に感想を発表してもらう。 ふりかえりシートの記入後、まだ感想を発表していない子に発表してもらい、感想を共有する。

〔参考文献〕

社会性を育てるスキル教育 35時間 小学1年生（図書文化）